第27回 Face to Face 交流会 アンケート集計結果

実施日：16.3.10
依頼数：
回答数：
回答率：

1．講演会についてのご感想、ご意見をお願いします。

演題 情報活用による「企業経営の活性化」

講師 ㈱帝国データバンク 仙台支店長 神谷 裕之 氏

◎講演の中で“仕組みつくりの重要性”については大変参考になりました。

△東北の景気ＤＩが悪い理由は理解しましたが、現状の公共工事に頼りすぎ、核となる製造業がないことは急には変えることができないので、ではどうすればＤＩ値が上げられるかの話が欲しかった。単なる評論家の話では興味はありません。

○ＳＥの話（説明）は専門的な用語が使われすぎており、客先には非常にわかりにくいという点に共感を得ました。ＳＥはどうしても技術よりになる傾向が強く、また開発業務の性質上、内側（社内側）の仕事が多いため、情報業界以外の人にわかるように話をするスキルが著しく低いと思っています。閉じたミクロの世界ではなく、もっと顧客の立場（仕組）をマクロ的な思考で物事を捉えていかなければと感じております。

◎情報サービス産業のあり方について改めて厳しいお話を伺うことにより企業のあるべき姿を考え直す機会としたい。有意義な内容であった。

○ユーザーの立場から見た情報サービス産業への評価・意見が最も有益なお話しでした。

◎データベース化とオンライン化による増益の話と、これからのサービス産業のあり方として特定業界に強みをもつ～～まず地域で輝く・・・有意義でした。

△辛口批評もよいが、先入観にとらわれている面もありそう。

○ＴＤＢの事業は、与信管理情報関連が主力でかなりのウエイトを占めていると思っていたが、半分以下ということに驚いた。神谷支店長は顧客の立場からみた情報サービス産業に対する苦言を建設業界を例えにしながら話されていたが、共感するところが多く警鐘を鳴らしてくれたものと受け止めている。

○有意義な内容と業界の違いを感じる内容の講演であったと考えます。

○今後のビジネスの方向性を見い出す上で、大変参考になりました。

◎景気動向調査の中での東北・宮城の位置付けがデータを基に説明され解りやすい内容でした。景気の低位水準が当面このまま続く予測の中で、今何をすべきか考えさせられる講演でした。とても勉強になりました。ありがとうございます。

○１．㈱帝国データバンクのドメインはなにか

帝国データバンクの成長の歴史をお伺いしているうちに、この会社の事業ドメインはなんだろうと思い、考えを巡らしていたところ、「帝国データバンクは、取引で騙されない人（会社）のための監視役である」とのことに、なるほどと思い、これは、どの世の中になっても必要とされ、無限の需要が広がっていると思いました。だから、３０年前に同程度であった同業者との競争に打ち勝って現在の帝国データバンクがあるのかと思い至りました。

２．事業構造が建設業と同じ

長々と建設業界の話をされるので、先般建設業の集まりでの話を流用されているのかなと思っていたところ、ソフト産業の事業構造が、これとなんら変わるところがない、との言に及びなるほどと思いましました。マーケティング不在、成果に群がる、同業者間取引等は、公共事業に群がり、ゼネコンの傘下で安寧に過ごす（これは言い過ぎ）建設業に同じだな。しかし、うちはちがうぞ、当社は信念を持ってやっている。徐々にではあるが成果が出て来ているぞ。

３．ＭＩＳＡの中期計画のお話し

市場優位性にある首都圏対策... 東北地方は競争は激しいのですか、緩い競争環境のものが、首都圏で戦えるのですか？　その通りですが、でも現在戦っています。しかし首都圏は小さいなぁ。どうせなら「世界を相手に競争優位を築く」くらいにしといて欲しい。

４．システム部は信用されない

システム部員の言っていることが分からない。これには耳が痛い。プログラムは英語（のようもの）で組んでいるので... なんて言い訳はできない。どうも常識と日本語を忘れてしまった観がある。顧客満足は、意思疎通が原則なのだがこれができない。

○「これからのサービス産業」の段になって、業界の外からの視点ということでのお話しでしたが、私には核心をついた耳の痛いお話しだったと思います。宮城の情報サービス産業に従事する一人として、前向きに取り組んで行きたいと思います。

◎内容もテーマに沿って過去のデータ（グラフ）を引用しながらでしたので分かりやすく又、話し方が大変聞き易かったです。「これからのサービスのあり方」では厳しく考えさせられる点もあり、大変参考になりました。

△仙台に来られたばかりであり、新鮮な気持で聞く事ができ、有意義でした。但し、講師が専門用語を頻繁に使われ、理解しにくい点がありましたので、今後の講師にはよろしく御対応下さい。

○具体的な内容からのご講演は興味を持ちいいセミナーであった。

○色々な方向からの情報活用について、お話を聞け参考になった。　これからは、情報の持つ意味について分析し活用しなくてはいけないと感じた。

○データ分析の専門的な見地からの意見を聞くことが出来て、大変参考になった。

2. 会場等（講演会、懇親会）についてご意見などがありましたらお願いします。

(1)会場の印象

○出席者の数からも会場の広さ等は適切でした。

△会場が狭いような感じを受けた。

(2)テーブル等の配置や運営方法

○少ない人数でも講師を囲んで懇談をする形式があってもいいかなと思う

△長テーブルに３人はきつく思えた。

(3)飲み物や食べ物

○適当だった（２名）

○予算を勘案するならばベスト！

△飲物に比べて食べ物が少し不足気味でした。

△今回参加人数が多かったのか、食べ物が意外と早くなくなった様な気がする。

(4)その他

◎大変楽しく時を持つことができました。

◎いつもながら幹事の皆さんの配慮で楽しい雰囲気の中で進められることに感謝しております。

◎幹事の方々の配慮により、非常に心地よい雰囲気の中で懇親・交流させて頂きました。

◎参加された会員が若い人も多く、情報交換等有意義な交流会でした。今後もこの会を継続し、本音でビジネスについて話しあえる会になればと思います。

△講師に対しては、どなたか食べ物、飲み物をお持ちすればと思いました。

3. その他何かご意見（取り上げたいテーマ等）がありましたらお願いします。

(1)取り上げたいテーマ

○情報サービス産業に於いて共通課題に於けるパネルディスカッション等は興味があります。

○業界以外の方からのお話しでも、何かのヒントになるかと思います。今後とも幅広く色々な分野のお話しを伺えたらと思ってます。よろしくお願いいたします。

○業界シフト（経営の方向転換）の成功／失敗事例の講演など（業界内）

○他県の MISA と類似した協会があれば、活動等のお話をお聞きしたい。

○人材派遣会社の意見を聞くのもおもしろいのではないかと思う。

(2)その他

◎今回が最後の Face to Face 交流会とのこと、今まで企画・運営に当たられた委員の皆様に心よりお礼申し上げます。多くの方々との出会いの場を与えていただきました。

◎これまでの Face to Face は今回が最後のようですが、毎度盛況で懇親の実もありすばらしい会であったと思います。形は変わっても是非この雰囲気を継承していただきたいと思っております。本当にご苦労様でした。

◎集客を含めて、毎回ご苦労様です。